

206 間伐推進指標林（七宗1234）

試験期間 S61～

最終調査年度 令和5年

2023年

1 設定の目的

市場性の高い林木を収穫する間伐技術の普及と、その定着化に活用するとともに残存林木の生長の推移を観察し、今後の間伐技術の向上に役立てる。

2 場所等

加茂郡七宗町大字七宗山 七宗国有林1234い林小班

機能類型等：水土保持林（水源かん養タイプ）

3 面積

2.25ha （うち試験地 0.08ha（20×20m 2ヶ所））

4 施業等の概要

時期	林齢	作業種	内容
昭和27年3月	1	植栽	ヒノキ 3,000本/ha
昭和27～31年	1～5	下刈	5回下刈実施
昭和33～42年	7～16	つる切	昭和33、36、42年3回つる切実施
昭和33、39年	7～13	除伐	2回除伐実施
昭和43、44年	17、18	枝打	2回枝打実施
昭和50年	24	保育間伐	本数率41%、材積率30%で実行
平成21年	58	間伐	本数率37%、材積率25%で実行(請負)

5 調査計画等

3年毎に生長量・収穫比率・樹形級区分を調査し、主伐に至るまでの成長度合い、形質のほか施業経過を記録する。

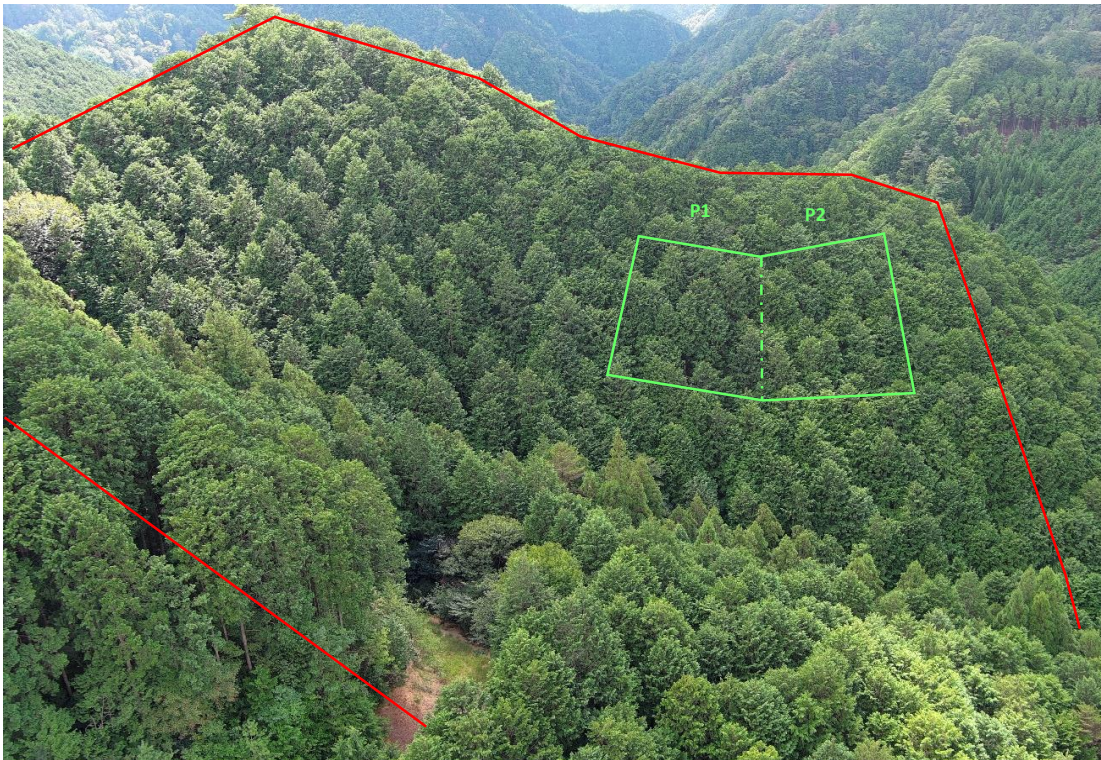
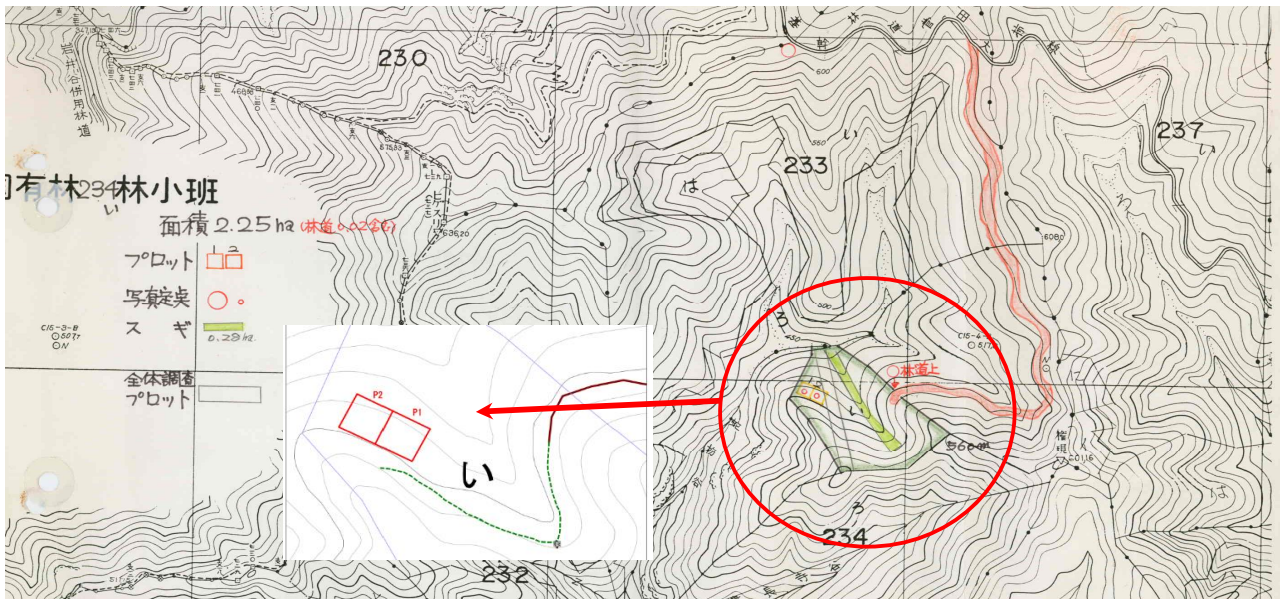
6 地況

標高	450m～560m
平均林地傾斜	31度
方位	北西
土壌型	Bd（乾性褐色森林土）

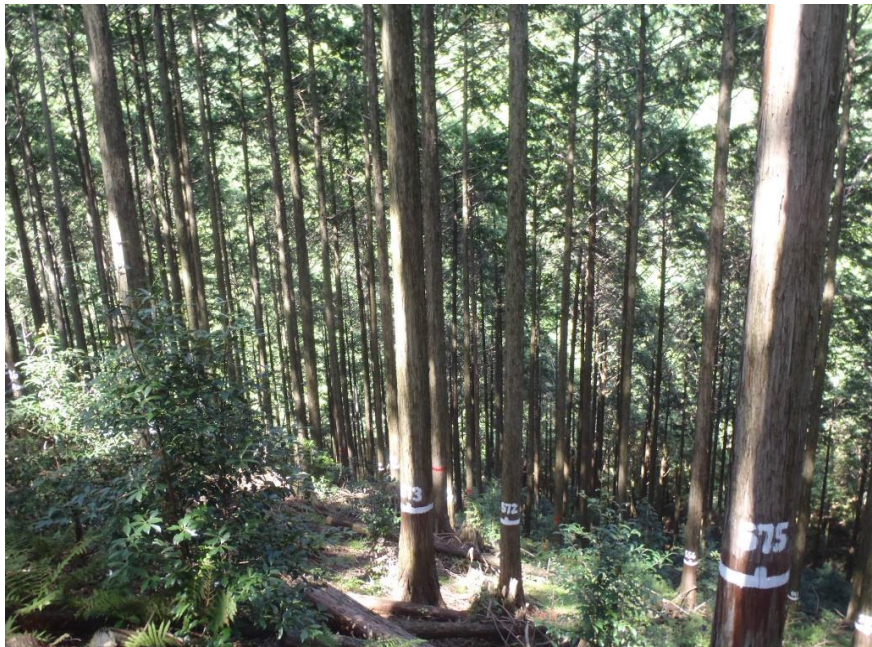
7 プロット現況

年度	林齢 (年)	本数 (本/ha)	材積 (m ³ /ha)	平均直径 (cm)	平均樹高 (m)	RY (収穫比数)
平成20年	57	1,375	438	21.4	18.3	0.85
平成23年	60	838	357	24.3	19.6	0.73
平成26年	63	838	382	25.3	19.7	0.73
平成29年	66	838	421	26.1	20.2	0.75
令和2年	69	838	446	26.6	20.7	0.77
令和5年	72	838	471	27.2	20.8	0.77

※RYは「飛騨・美濃地方国有林ヒノキ林分密度管理図」から判読



R5.9.5
撮影



R6.1.30 撮影